

会 議 録 ( 1 )

会議の名称	令和元年度 第3回飯能市立博物館協議会
開催日時	令和2年3月19日(木) 午前10時00分から11時30分
開催場所	飯能市立博物館 学習研修室
議長氏名	加藤栄子
出席委員	井上淳治 栗原慶子 加藤栄子 小槻成克 平良宣子
欠席委員	伊藤 誠 岩崎 隆 杉田和美 野村正弘 馬場憲一
説明者の職員	なし
傍聴者の数	なし
会議次第	別紙のとおり
配布資料	別紙のとおり
事務局職員 職 氏 名	博物館長 尾崎泰弘 主査 引間隆文 主任 長谷川裕子 主事 金澤花陽乃

## 会 議 録 (2)

### 議事の概要 (経過)・決定事項

#### 議事

- (1) 令和元年度主要な事業 報告・予定について
  - ・資料1、参考資料に基づいて説明した。
- (2) 令和2年度主要な事業について
  - ・資料2に基づいて説明した。
- (3) 小中学校社会科研究展について
  - ・賞のあり方について意見を頂いた。
- (4) その他
  - ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する館の対応について説明した。

## 会 議 録 ( 3 )

発 言 者	発 言 内 容
	午前10時00分 開会
主査	<p>1 開会</p> <p>皆様ご多用のところをご出席いただきまして誠にありがとうございます。本日は、伊藤委員、岩崎委員、杉田委員、野村委員、馬場委員から欠席連絡をいただいておりますが、飯能市立博物館条例第15条第2項に規定されています「委員の2分の1以上の出席」をいただきましたので、これより令和元年度第3回飯能市立博物館協議会を開会いたします。</p>
主査	<p>2 あいさつ</p> <p>それでは開会に際しまして会長からごあいさつをお願いいたします。</p>
会長	<p>みなさまこんにちは。本日は5名ですがいろいろご意見を頂きたいと思っております。新型コロナウイルスの関係でいろいろと残念なことも聞いておりますが、館長の対談がテレビ飯能で放映されたことが私には嬉しいことでした。機会があればぜひ見ていただきたいと思っております。本日もよろしく願いいたします。</p>
主査	<p>ありがとうございます。本日は傍聴希望者がおりませんでしたので、これより議事に入らせていただきたいと思っております。</p> <p>議事の進行につきましては、条例第15条第1項の規定により、会長をお願いいたします。</p>
会長	<p>3 協議事項</p> <p>では早速ですが、議事の「(1) 令和元年度主要な事業 報告・予定について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。</p>
館長	<p>(1) 令和元年度主要な事業報告・予定について</p> <p>それでは議題「(1) 令和元年度主要な事業報告・予定について」を説明いたします。今回は、前回11月開催の会議で報告した以降の事業につきましてご説明します。</p> <p>(資料1および参考資料に基づいて説明)</p> <p>まず、「むかしのくらし」及び小学3年生社会科見学対応ですが、新たな学習指導要領に対応して作成された小学3年生社会科副読本の内容に準拠し、歴史展示室の大通り模型を使った新たなプログラムを取り入れました。ミニ展示「ひなまつり」につきましては「飯能ひな飾り展」が新型コロナウイルスの影響で3月3日まで期間が短縮されました。当館では予定通りの期間で実施したのですが、入場者数は昨年比べて900人ほど減少しています。</p>

主査	<p>なお、「折り紙でおるおひな様」は中止いたしました。</p> <p>特別展「飯能の名宝」は開館30年の記念として県・市の指定文化財を中心に名宝を展示したこともあり多くの方にご来館いただきました。アンケートで「地域にこのような宝物があるとは知らなかった」といった意見が多数寄せられました。</p>
主事	<p>収蔵品展「手紙が語る戦争」ですが、戦後75年及び市の平和都市宣言記念事業として、軍事郵便を中心とした資料を展示します。軍事郵便は数が残っていませんので展示に使うのは難しいのですが、兵士が手紙にこめた思いを伝えられればと思います。同時開催として、令和元年度に新たに寄贈された資料を展示する「新収蔵品展」も開催します。</p>
館長	<p>講座・学習会ですが、「第IX期市民学芸員養成講座」では、後半には小学3年生の社会科見学に実際に参加するため、現在の市民学芸員から各プログラムのデモンストレーションを行ってもらい実務実習を行いました。20名の募集に対し16名が応募し全員認定されました。「はじめての古文書講座」ですが、参加者のうち16名がサークル「古文書を読む会」を立ち上げ継続して学習活動を行うこととなりました。指導には古文書整理型の市民学芸員が当たっています。小学3年生社会科見学対応ですが、1月28日の降雪の影響で日程変更などもありましたが、全小学校が来館し体験することができました。対応した市民学芸員はのべ165名でした。なお、新型コロナウイルス対策のため「現地見学会 戦国の中山と「天神様のお祭り」を訪ねて」は中止といたしました。</p>
主任	<p>自然講座「飯能市の地形・地質～天覧山のひみつをさぐれ」ですが、30名参加のうち8名が小学生でした。天覧山の構造と成り立ちを中心に飯能の地形・地質について学びましたが大変好評で、特に午前中のみ開催としたことで「短時間で気軽に参加できて良かった」とのご意見をいただきました。</p>
館長	<p>「資料・情報を活用した教育活動」の講師派遣ですが、24回実施で750名が受講しました。新型コロナウイルスの影響で3月に入り1件中止となりましたが、2年ぶりに700人台を回復し伸びている傾向で、当館に来館したことがない人にPRする良い機会と考えております。</p> <p>施設管理につきましては、高圧機器更新工事を11月13日から2月28日までの工期で行い、うち2月11日は停電のため臨時休館しました。ほかに当館西側の敷地内樹木伐採剪定を行いました。</p> <p>年間の入館者数ですが、2月までで前年度に比して年ベースで3千人ほど少ない状況です。3月で多少挽回できるかと考えておりましたが、新型コロナウイルスの影響で入館者数が減っており厳しい数字になりそうです。</p>
会長 委員	<p>それではご質問・ご意見をお願いします。</p> <p>出前講座について防災関係が多いことから災害史へのニーズがあるのかなと思いましたが、こういった地域のニーズに応じているのが素晴らしいと思いますが、どのような内容で行っていますか。</p>
館長	<p>出前講座で危機管理室と一緒に出向いています。3部構成で、初めに危機</p>

<p>委員 館長 委員 館長</p>	<p>管理室から全国の災害の状況を、次に当館からその地域や市域における過去の災害の歴史を、最後にまた危機管理室から現在の防災についてお話をしています。全体で1時間から1時間半ぐらいの話で実施しています。</p> <p>本年度は大きな台風があったから多かったのでしょうか。</p> <p>台風19号よりも前にほとんど行っています。</p> <p>水害史以外にも地震なども扱っているのでしょうか。</p> <p>要望があれば行いますが、飯能の地形から土砂災害や水害に関するこの方が多いので、それほど機会は多くありません。</p>
<p>委員 館長</p>	<p>水害関連で、川崎市市民ミュージアムで大きな被害が発生しましたが、こちらではどのような状況にありますでしょうか。</p> <p>当館は斜面を削って建てられており、水が入ってくる心配はあまりありませんが、1階へ向かうスロープの排水溝が詰まってしまうと水が収蔵庫に達する恐れもあります。そのため詰まらないように排水溝を浚ったり土嚢を用意したりしています。</p>
<p>会長</p>	<p>災害史から自分の地域を見直すのも良いと思いますので、出前講座で日ごろの備えが大切だということをお話してほしいと思います。収蔵品展について、その内容などを教えてください。</p>
<p>館長</p>	<p>色々な家から集めた資料の中から、戦地からの手紙などを展示しています。また、旧・東吾野小学校から寄贈された資料で県議会議長などを歴任した小林拾三に宛てた兵士からの手紙も展示します。</p>
<p>主事</p>	<p>今回は軍事郵便という戦地から内地に送られた手紙を展示します。戦闘の様子やある一人の兵士の戦歴、戦地と内地のつながりなど手紙を通じて展示するほか、当時流行した絵はがきから世相を見たりなどもします。100点程度展示する予定です。</p>
<p>会長</p>	<p>他に何か質疑等はございますか。</p> <p>(なしの声あり)</p>
<p>会長 館長</p>	<p>それでは次の「(2) 令和2年度主要な事業について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。</p> <p>(2) 令和2年度主要な事業について</p> <p>それでは議題「(2) 令和2年度主要な事業について」を説明いたします。(資料2に基づいて説明)</p>
	<p>前回説明いたしておりますので、その後、新たに加わったことなどを中心にご説明します。</p> <p>「自然写真展」につきましては「天覧山・多峯主山の鳥」をテーマといたします。「ヒロシマ・ナガサキ原爆資料展」につきましては1月15日に広島から広島平和記念資料館副館長ほか1名の方が来館し打ち合わせいたしました。被爆者体験の講話も8月1日と2日に開催予定で準備を進めています。また、「東京2020応援プログラム」としても認証されました。「博物館実</p>

会長 委員	<p>習生の受入」につきましては現在申込み受付を行っております。</p> <p>それではご質問・ご意見をお願いします。</p> <p>落合家の説経節資料は公民館で展示しているのを見たことがあります。説経節は、私たちの親の世代では知っている人もいますが、今はほとんど知られていないので取り上げてもらえて良かったと思います。地域に立派なものがあることを知らせるのには良い展示だと思います。</p>
会長	<p>入間川沿いを案内していて西川古柳や八王子車人形のことを紹介するのですが、なぜ「八王子」で「飯能」ではないのかと聞かれます。この特別展が、飯能を見直す良い機会となればと思います。</p>
委員 館長 委員	<p>落合家の資料群が市の文化財に指定されるのはいつ頃ですか。</p> <p>本日、定例教育委員会がありますのでそこで決まると思います。</p> <p>落合家ではこれらの資料を本当に大切にしていますが、維持も大変だと思います。今までに館で展示や調査をしたことはありますか。</p>
館長	<p>館で展示をしたことはありません。調査も今回の文化財指定及び特別展に関する調査が館としては初めてです。</p>
委員 委員	<p>ぜひ全貌を明らかにして郷土の宝としてほしいと思います。</p> <p>小学3年生が特に対象となっているのは、3年生から歴史を学ぶからということですか。</p>
館長	<p>小学3年生で昔の暮らしについて学ぶ単元があるため、それに対応しています。学校には昔の道具がないため実際に触れたり体験したりすることを博物館として行っています。</p>
委員	<p>昔は、3年生は市のこと、4年生は県のこと、と段階を踏んでいましたが今も同じですか。</p>
館長 委員	<p>今も同じ枠組みで学んでいます。</p> <p>3年生で森林教育があり指導していますが、4年生以降に続いていけないのが現状です。本来なら中学生まで段階に応じて指導し、社会人になってボランティアで参加する流れができればと思っています。中学生にも地域のことを学ぶ機会があれば良いと思います。</p>
委員 委員	<p>確かにもう1段階あれば定着すると思うのもったいなく感じます。</p> <p>西川林業で言えば、中学校によっては美術や技術の時間で取り上げてくれることもありますが、全市的な対応ができないものかと思っています。</p>
会長	<p>学校単位ではなく、歴史や自然などテーマ別に興味のある子を募っても良いかもしれません。負担のない範囲でアイデアを募るのも良いと思います。</p>
委員 会長 委員 委員	<p>中学生向けの事業があっても面白いかもしれません。</p> <p>郷土愛につながる事業としても良いと思います。</p> <p>郷土愛という点で歴史的なものは良いと思います。</p> <p>博物館単体ではトータルなことは難しいと思いますが、学校教育ではコミュニティスクールのような地域と学校が一体となっていく方向にあります。</p>
委員	<p>博物館の強みである本物体験の提供をコミュニティスクールの中に組み込んでもらえればよいのではないかと思います。</p>

会長	<p>コミュニティアークाइブというものがあり、地元のものを残していこうという動きがあります。実際に動くのは地元の人でも方向づけや指導を博物館が行うことはできるのではないかと思います。</p> <p>他に何か質疑等はございますか。</p> <p>(なしの声あり)</p>
会長	<p>それでは続きまして「(3) 小中学校社会科研究展について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。</p>
館長	<p>(3) 小中学校社会科研究展について</p> <p>小中学校社会科研究展の受賞基準について前回の会議で議題といたしましたでしたが、その際には共催である飯能市教育研究会社会科部会や学校教育課の指導主事のご意見を十分にお聞きできていなかったもので、改めてご提案させていただくものです。そのご意見と、前回の協議会でいただいたご意見とを合わせますと、現在の基準でも構わないとの意見があった一方で、学校教育の視点で賞を選考していただいたほうが良いようにも思われました。今後、本事業の目的を踏まえつつ、関係者とも協議し改善を図ってまいりたいと思いますのでご意見をいただければと思います。</p>
会長 委員	<p>何かご意見はございますか。</p> <p>やはり教育長賞が数年に1度というのは良い印象を受けません。教育長を高いところに置きすぎている感がありますし、教育長は常にいるのに数年に1度というのは違和感があります。特別の時にだけ出す賞を別に設けてはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>参加して賞が出れば子どもは喜ぶし頑張る気にもなります。確かに以前と比べてどうかと思うこともありますが、意欲を持ってもらうためには良いのではないのでしょうか。いくら親の補助があっても子どもの意欲がなければ良い作品はできません。</p>
委員	<p>レベルの維持という意見も分かるし子どもの意欲を引き出すという意見も分かります。教育長賞が必ずあることが良いことかどうかは分かりませんが、講評は子どもが喜んでいてと思います。賞を増やして講評も増やすなどの工夫をして子どもの意欲を高めてもらいたいと思います。</p>
委員	<p>昔は誰でも出せましたが、今は学校で選ばれなければ出せません。出してもらえなければ、取り組もうとも思いません。賞を増やせば取り組む動機になりますので、裾野を広げる意味でも良いと思います。</p>
委員 館長	<p>学校の選考で漏れたものも含めて全体の応募数は何点でしたか。</p> <p>以前は全作品を展示していましたが、近年では点数の増加により、各学校に在籍する児童・生徒の数を基にした出展数を割り振って選考してもらっています。そのため選考前の応募数は把握しておりません。</p>
委員	<p>審査基準は本当に難しいと思います。木工作品のコンクールでは、特に低学年で親の関与が分かる作品もあります。ただ、低学年の子が一人で製作で</p>

<p>会長</p>	<p>きる訳もないので、家族が一緒になってワイワイ作っている姿が浮かべば良いとしています。また、受賞者が多い学校は翌年も多く出してくれる傾向があります。</p> <p>作品が後日、学校で展示されれば子どもも喜ぶと思います。また、発表会を見てもらえれば、次年度に出そうと思っている子にとって参考になりますしレベルの向上に役立つと思いますので宣伝をしてほしいと思います。ぜひ、新年度になって社会科部会の先生方とも協議して検討してもらえればと思います。</p> <p>他に何か質疑等はございますか。</p> <p>(なしの声あり)</p>
<p>会長 館長</p>	<p>では、最後に「(4) その他」をお願いします。</p> <p>(4) その他</p> <p>「(4) その他」として新型コロナウイルス対策についてご報告します。2月27日に3月末までの事業中止が市の方針として決まりましたので、当館でも3月末までの事業を中止といたしました。また、県内では多くの博物館が休館となっておりますが、当館は開館しております。そのため対策として入口にアルコール消毒液を設置したほか、午前と午後に館内の消毒を行っております。学習研修室の利用につきましては、すでに利用許可を受けている団体の利用はそのままとしましたが、消毒や手洗い、換気などをお願いしています。図書室の利用につきましては、入口扉の開放や席数を減らしたほか、長時間滞在者への声掛けを行っております。団体見学は新規の受入は原則行わず、既に予約済みの団体のみ対応することとしましたが、ほとんどの団体がキャンセルとなっております。</p>
<p>委員 館長 会長 館長 会長</p>	<p>休校となってから子どもは来ていますか。</p> <p>普段に比べて子どもが特に増えているようにはみられません。</p> <p>テレワークなどはしていますか。</p> <p>特にしていません。</p> <p>不特定多数が利用する施設ですので消毒も難しいとは思いますが、職員の健康に留意しつつ対応をお願いします。</p> <p>他に何か質疑等はございますか。</p> <p>(なしの声あり)</p>
<p>会長 主査</p>	<p>なしと認めます。以上で、本日予定した議事につきましては、全て終了いたしました。進行を事務局へお返しいたします。</p> <p>4 その他</p> <p>慎重審議ありがとうございました。「4 その他」ですが、事務局からは特</p>



<p>主査</p> <p>主査</p>	<p>にありませんが、何かある方はいらっしゃいますか。</p> <p>(なしの声あり)</p> <p>特に無いようですので「4 その他」は以上といたします。</p> <p>5 閉 会</p> <p>以上をもちまして、令和元年度第3回飯能市立博物館協議会を閉会いたします。</p> <p style="text-align: right;">午前11時30分 閉会</p>
---------------------	---

議事の内容、概要を記載し、その相違ないことを証するためにここに署名します。

令和 年 月 日

会 長 の 署 名 \_\_\_\_\_